

陽たまり

vol.16
2026 Winter

新年のご挨拶

皆様、新年おめでとうございます。平素、当院は皆様方には大変お世話になっており、御礼を申し上げます。

今後高齢者人口がピークに達するとされる2040年を見据えた新たな地域医療構想のガイドラインが示されました。高齢化と人口の減少に加え、医療従事者も減少していく地域で、これまで通りの病院規模で、1つの病院ですべてを賄うことは難しい時代となっています。適切な地域医療提供には、医療機関同士の役割分担と連携が必要であることは明白で、高度急性期機能の集約化の一方で、「かかりつけ医機能」を担う役割の病院など、地域で求められ、また自分たちの病院が提供できる医療機能を考えてうえで、医療機関の役割の明確化と連携、そして面としての効率的医療提供体制の構築が求められています。さらに「働き方改革」を実行しながら、救急医療を含めた地域医療の維持・充実には、役割の明確化と連携は不可避です。私たちの病院は地域密着型病院で、2次救急対応や、「かかりつけ医機能」による地域住民の健康管理から疾患の初期治療と、分野によっては高度な専門的治療の提供を行ってきました。地域包括ケア病棟や慢性期機能を活用した回復期の患者さんの受け入れなど、地域の中でハブ的機能を発揮すべく取り組んできました。新しい地域医療構想の動向も学びながら、私たちの病院が行うべき医療機能の充実と関連医療機関との連携の深化を図り、地域の皆様に変わらず良質な医療を提供し続けられるよう取り組みたいと考えております。

本年も当院をよろしく申し上げます。

院長 若林 久男

TAKE
FREE

ご自由にお持ち帰り
ください

特集

日帰り人工膝関節 単顆置換術(UKA)始めました!

日帰り人工膝関節 単顆置換術(UKA)

始めました!

人工関節の一番の利点は痛みが早く楽になってすぐに歩けること、ある程度の変形の矯正が出来る事です。単顆置換術は全置換術に比べ侵襲が少なく術後の回復が早いため、欧米では広く日帰り手術が行われていますが、日本では施行例の報告がありません。日帰り手術には入院に伴う費用や心理的ストレスの大幅な軽減が期待できますが、対象となる患者さんには周術期のトラブルのリスクが少ないという条件が必要になります。

副院長 ましば たすく 真柴 賛

Q1.人工膝関節単顆置換術(UKA)って どんな手術?

A.ひざ関節の“傷んでいる部分だけ”を人工関節に置き換える手術です。全体を取り換える「人工膝関節置換術(TKA)」よりも負担が少なく、骨や靭帯を多く残せるのが特徴です。



Q2.日帰りでも出来るの?

A.事前の検査と評価で安全性を十分に確認し、当日は痛みを抑える工夫やリハビリを行うことで、安全に歩いて帰宅できる体制を整えています。痛みのコントロールや自宅での過ごし方についても丁寧に説明します。





副院長 **真柴 賛**

平成3年に香川医大（現香川大学医学部）を卒業
平成13年から香川大学医学部附属病院にて勤務
令和3年4月から当院 副院長として勤務
専門は関節外科（膝・足）、スポーツ整形、骨代謝
整形外科専門医、骨粗鬆症認定医

■ Q3.どんな人が対象になりますか？

A.以下のような方が主な対象です。

- 本人の希望があること
- 歩行補助具（杖、歩行器等）使用が可能なこと
- 帰宅時から付添い介護できる人がいること
- 緊急時1時間以内に来院できる環境であること

※その他、様々な適合条件、除外条件があります。
医師が個別に診察し、適応を慎重に判断します。

■ Q4.手術のメリットは？

A.以下のようなメリットがあります。

- 傷んだ部分だけを置き換えるため、術後の痛みが少ない
- 回復が早く、早期の歩行が可能
- 関節の動きが保たれ、自然な膝の感覚に近い
- 日帰りのため、入院の負担が少ない

■ Q5.手術当日の流れは？

- 1 午前 来院
- 2 手術（約1～2時間）
- 3 術後2時間から膝を動かす訓練
- 4 術後4時間から立って歩く訓練を開始
- 5 術後6時間で移動が自立していれば退院可能
- 6 医師の診察
- 7 夕方に帰宅



※術後6時間で移動が自立していなければ、入院が延長となります。
リハビリの進み具合には痛みや動きの程度などにより
個人差があるので、医師や理学療法士にご相談ください。
※整形外科医と麻酔科医の診察後、帰宅できるかの判断になります。

■ Q6.家ではどう過ごすの？

A.自宅での生活が安心して行えるよう、歩行練習や傷のケアなどを事前に説明します。
また、手術翌日には外来にて診察しています。



整形外科の真柴医師が担当しています。
診察のうえ、日帰り手術が可能かどうか個別にご案内します。



地域とつながり、患者さんを支える

地域連携室 入退院支援センター

今回は、患者さんと当院を繋ぐ重要な役割を担っている
「地域連携室・入退院支援センター」の取り組みをご紹介します。

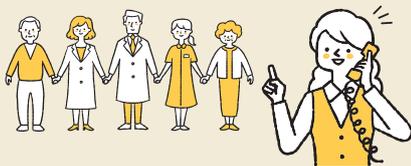
どんな役割をしているの？



地域の医療機関や様々な保健・福祉サービス機関との連携の窓口として、社会福祉士(MSW)・看護師を配置。院内の医師や看護師、他職種と連携し患者様に切れ目のない医療・看護・介護サービスが提供できるよう支援・調整をします。



地域連携室の業務



- かかりつけ医からの紹介患者さんの受け入れ、検査調整
- 診療情報提供書などの情報共有逆紹介の支援
- 地域の医療機関・介護施設との連携協議会・研修の実施
- 他施設からの問い合わせ窓口対応



入退院支援センターの業務



- 入院前からの相談対応
(生活背景の確認・医療費や制度の説明等)
- 退院支援
(訪問看護、介護サービス、施設入所の調整)
- 退院カンファレンスの調整
他職種との連携
- ご家族の介護負担や在宅療養の不安についての相談支援

ご案内

地域連携室・入退院支援センター

医療ソーシャル
ワーカー(MSW)による

相談窓口のご案内

当院では医療ソーシャルワーカー（MSW）による相談窓口を設置しております。健康・医療について不安のある方はお気軽に声をおかけください。また、患者さんとご家族が地域で安心して暮らし続けられるようサポートしています。医療・介護・生活面で困りのことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。高齢の患者さんやご家族の負担が大きいケースでは、多職種と連携して支援内容を検討し、その方に合った「退院後の生活」を一緒に考えます。「在宅療養が続けられるように支援を受けて安心した」「制度の説明が分かりやすかった」など、多くの声が寄せられています。相談は無料です。相談内容の秘密も厳守します。

例えばこんなとき・・・

- 医療費、生活費など経済的な心配がある
- 介護保険、年金制度など社会福祉制度について知りたい
- 退院後の生活に不安がある
- 入院や転院についての相談

この他にもお悩みや心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。



無料低額診療制度のご案内

香川県済生会病院では、経済的な理由で医療費の支払いが難しい方が、安心して治療を受けられるよう「無料低額診療制度」を実施しています。診療費の自己負担を無料または低額にする、社会福祉法に基づく制度です。



対象となる方(例)

- 低所得世帯で医療費の支払いが困難な方
- 生活保護基準に近い収入の方
- 限度額認定証「区分I・II」をお持ちの方
- 失業、借金、DV被害など、特別な事情のある方



※対象になるか分からない場合もご相談ください。

対象となる費用

当院での医療費
※食事代が対象となる場合あり
※院外処方のお薬代は対象外

申請・ご相談

1階総合受付へ
お声かけください。
医療ソーシャルワーカーが
丁寧にお話を伺います。

出前講座のご案内



当院は、地域に根差し、地域の一員として認知、信頼される病院として、地域貢献に取り組んでいます。その一環として、地域の皆様との交流と医療・健康への関心を持っていただくことを目的に、出前講座（出張健康教室）を行っております。医師や看護師、栄養士などの当院スタッフが伺いし、お話をさせていただきます。地域の皆様の関心事に合わせた内容にすることも可能です。どうぞお気軽にご相談ください。

未来をつくる子どもたちとSDGs

第7回

～自分たちができること～

済生会 フェア

開催報告

10月5日(日)、当院と特別養護老人ホームなでしこ香川協同で「未来をつくる子どもたちとSDGs～自分たちができること～」をテーマに香川県住みます芸人の梶剛さんを総合司会にお迎えし、第7回済生会フェアを開催。約1,000名の方に来場いただきました。

院内ブースでは、テーマにちなんだSDGsに関する展示をはじめ循環器内科部長の江口智也医師と糖尿病・内分泌代謝内科医長の吉岡佑紀医師が各専門分野について健康講座を実施。毎年子どもたちに人気の腹腔鏡を使って物を掴んで移動させる体験や専用ゴーグルを使用しての済生丸VR体験、機械を使ってお菓子を分包する薬剤師体験、デコレーション歯ブラシの作成などを実施しました。

駐車場ブースでは、医師と看護師による心肺蘇生&AED体験や、ことでんミニ電車乗車体験などを実施。高松市立多肥小学校 金管バンド部の演奏は子どもたちが真剣に楽器と向き合い、心を一つにして奏でる音はとても力強く感動的でした。





香川県済生会病院
消化器内視鏡専用
緊急ホットライン

香川県済生会病院消化器内科では
地域の諸先生方や患者様との迅速・緊密な連携を目指し、
平日専用ホットラインを開設しております。

消化器内科専用連絡先 ☎ **087-868-9539**

※この番号は医療機関からの専用番号であり、患者様個人からの電話は受け付けておりません。

対応時間 月～金曜日 **8:30～17:30** (土・日・祝日を除く)

DEPARTMENTS

消化器内科

●吐血、下血 ●黄疸 ●イレウス

上記のような患者様がおられましたら、専門医師が直接対応致します。原則、お断りいたしません。



香川県済生会病院 外来医師担当表

◎休診日:土曜日、日祝日、年末年始

令和7年11月1日現在

		月	火	水	木	金	備考		
第0 外来	消化器 肝臓内科 ※予約診	午前	元木 (ヒロリ外来)	河野 (ヒロリ・肝炎外来)	向井 (ヒロリ外来)	水尾 (ヒロリ外来)	尾立 (ヒロリ・肝炎外来)	<ul style="list-style-type: none"> ●内科専門診は予約および紹介のみ ●胆のう・すい臓専門外来は要紹介 ●嚥下外来をご希望の方は、お電話にてお問い合わせください。 	
			肝臓内科		正木 (肝炎専門外来)	正木 (肝炎専門外来)	正木 (肝炎専門外来)		
	午後	消化器内科 (胆のう・すい臓外来)		河野			水尾 ※第2・4週		
		消化器内科 (嚥下外来)	水尾		尾立				
第1 外来	整形 外科	午前 受付時間 8:30~11:00	吉武	真柴	真柴	真柴	吉武	<ul style="list-style-type: none"> ●毎週金曜日午後診察の脊椎専門外来について 手・足の痺れ、腰痛の症状がある方初めての方、予約なしでも受診可能です。 月に1、2回休診日がありますので、受診希望の方は、ホームページまたはお電話にてご確認をお願いします。 ●第1・3・5週水曜日は菅本医師 ●第2・4週水曜日は尾木医師 	
			矢田 (第2・4週)	吉武	矢田	小野	矢田		
			小野 (第1・3・5週)	矢田	小野				
	泌尿器科	午後	手術	手術	手術	手術	手術		
			手術	手術	手術	手術	手術		
			手術/予約検査	手術/予約検査	予約検査	予約検査	手術/予約検査		
第2 外来	小児科	午前	岩城	岩城	岩城	岩城 ※第1・3・5週	岩城	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種、乳児健診は予約制 【予防接種】 月~木曜日 14:00~15:00 【乳児健診】 金曜日 14:00~15:00 ●西庄Drの診察は 毎週月曜日の午後のみ 	
			川口	川口	川口	川口	川口		
			14:00~15:00 予防接種・乳児健診	予防接種	予防接種	予防接種	予防接種		乳児健診
	眼科	午後	14:00~16:00 アレルギー外来	西庄					
			15:00~16:00	岩城	岩城	岩城	岩城 ※第1・3・5週		岩城
				川口	川口	川口	川口		川口
総合内科	午前	杉田	手術 予約検査	杉田	橋本	橋本	<ul style="list-style-type: none"> ●予約外受付時間 (月・水・木・金)午前10:00まで (木)午後3:00まで 		
		橋本	予約のみ	橋本	橋本	橋本			
第3 外来	内科(専門) ※予約診	午後	手術 予約検査	予約のみ	手術 予約検査	橋本	橋本		
			手術	手術	手術	手術	手術		
	循環器内科	午前	田口	担当医	担当医/宮川	田口	田口	<ul style="list-style-type: none"> ●第1・3・5週水曜日 午前は担当医 ●第2・4週水曜日 午前は宮川医師 	
			担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
	皮膚科	午後	山本		山本		山本	<ul style="list-style-type: none"> ●もの忘れ外来は 予約外でも受け付けております。 お電話にてお問い合わせください。 	
			脳神経内科	山本		山本			
			腎臓内科		藤岡				
			糖尿病・内分泌代謝内科	吉岡		井町			
	外科	午後	脳神経内科 (もの忘れ外来)			山本		<ul style="list-style-type: none"> ●もの忘れ外来は 予約外でも受け付けております。 お電話にてお問い合わせください。 	
			膠原病・リウマチ内科		牛尾				
皮膚科	午後	腎臓内科	藤岡	藤岡			<ul style="list-style-type: none"> ●午後受診については、 一度お電話にてお問い合わせください。 		
		糖尿病・内分泌代謝内科				吉岡			
外科	午後	呼吸器内科			金地		<ul style="list-style-type: none"> ●電話にてご確認ください。 ●診察場所は2階手術説明室 ●術前外来のみ 		
		手術	手術	手術	手術	手術			
麻酔科	午後	江口		江口	野間/藏下 (隔週)*	三宅 *	<ul style="list-style-type: none"> *香大非常勤医師 午前の予約外受付時間(木・金)10:30まで、予約優先。 ●(火)午前の紹介受診については 要問い合わせ 		
		鈴木	松井 ※第2・4週			江口			
外科	午後	前田	石村	若林	前田	石村	<ul style="list-style-type: none"> ●午後受診については、 一度お電話にてお問い合わせください。 		
		野毛	西村		野毛	西村			
麻酔科	午後	手術	手術	手術	手術	手術	<ul style="list-style-type: none"> ●電話にてご確認ください。 ●診察場所は2階手術説明室 ●術前外来のみ 		
		手術	手術	手術	手術	手術			

※外来担当表は変更となる場合がございます。恐れ入りますが、ご来院前にホームページまたはお電話でご確認いただけますようお願いいたします。

新しい年の始まりに、新たに始まった医療のことや地域とのつながりを中心に、当院の今をお届けします。読みやすさを意識してまとめました。今年も「陽だまり」が、皆さまにそっと寄り添う一冊になれば幸いです。 編集担当者

理念 患者さまのために、地域のために、そして職員のために存在する病院

社会福祉法人 香川県済生会支部 香川県済生会病院

〒761-8076 香川県高松市多肥上町1331-1
TEL.087-868-1551 FAX.087-868-9733
https://www.saiseikai-kagawa.jp

Follow me / @kagawa_saiseikai

香川県済生会病院 陽だまり Vol.16 2026.2 発行/香川県済生会病院 発行所/院長 若林久男 編集/秘書広報室 発行日/令和8年2月